

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	II 24	これまでの暮らしの把握 一人一人の生活歴やなじみの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過の把握に努めている。	一人一人を把握していくため、心くばりしながら接していく。	その人に少しでも近づけるよう個別ケアに重点を置く。	3ヶ月
2	V67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う、	職員の思い込みでのケアはさけるようにする。	ケアカンファレンスを度々行う。職員一人一人の長点、欠点も話す合う。	3ヶ月
3	V60	利用者は戸外の行きたいところへ出かけている。	一人一人の声に耳を傾け、戸外へ行きたい心の内を探す。	天気の良い日は利用者に話しかけ、戸外の外出希望を聞きだす。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。